

ES 研究会報告要旨

中世後期地中海世界における「水」と接続

—シチリア王国とイフリキーヤ間におけるフロンティア研究への予備的考察—

高橋 謙公(早稲田大学大学院博士課程)

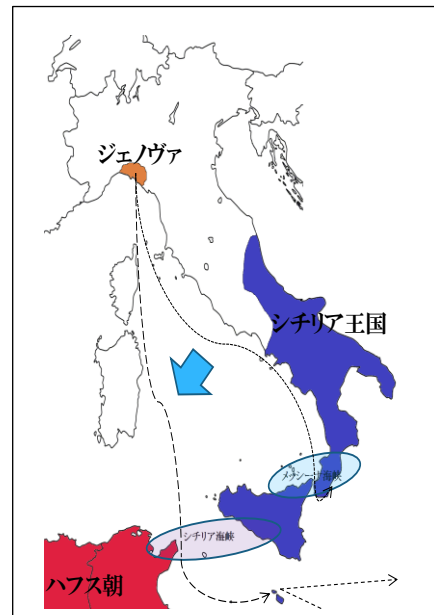
1250年に皇帝フリードリヒ2世が没した年、シチリア島では数万人規模の異教徒追放が実施された。それをもって、11世紀から注目を浴びてきたシチリア島の宗教的多元性は、13世紀の半ばをもってその姿を失ったとされてきた。そしてそれと共に地中海中央部に位置するイタリア半島及びシチリア島に関する諸研究において、異教徒間の関係を探る研究は、わが国はもとより、国外においてさえ、ほとんど行われてこなかった。しかしグローバルな研究視角が求められる昨今、マグリブにおける「ラテン・キリスト教世界の拡大」という文脈から離れ、そこでのキリスト教とイスラーム教間の関係が問い直されてきている。

D. Valerian や M. Lower らの研究によって、それまでラテン・キリスト教世界に從属した地域として描かれてきたマグリブあるいはイフリキーヤのハフス朝(1229年~1547年)が、中世ヨーロッパ史から切り離され得ないことが指摘され、そして中世後期の地中海中部域において、依然として異教徒間関係に関する研究が可能であるという問題意識が与えられた。

このような動向上、しかしながら、彼らの業績はマグリブの再評価として「対等性」を示す以上のことを説明するのは非常に困難である。すなわち、その対等であることが地中海世界において何を意味したのか、また政治及び経済的に自立していたことが、マグリブの地中海世界における位置づけをどのように変えるのか。これらの問題は解決されないのである。彼らの見解を発展させ、説明するべく、本会報告において「水」、すなわち地中海という「水域」を扱ったのである。

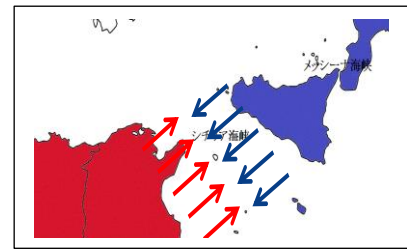
かつて F. Braudel は地中海について、誰よりも愛を込め、詳細に紹介した。彼は『地中海世界』の中で、「水」は「路」である。」と明言している。商業史上において、今や至極当然のことと認知されているこの事実は、以後の地中海研究において深められていない点であると言えよう。しかしこの「路」こそが本報告において焦点となる問題となった。本会ではこの「路」の利用者であったジェノヴァと、メッシーナ海峡を支配し、シチリア海峡に接していたシチリア王と、その一方でシチリア海峡に接しているハフス朝との三つ巴の関係を分析した。

1272年に始まったカルロ1世とジェノヴァ間の戦争状態によって、同王はメッシーナ海峡を封鎖した。これによってジェノヴ



アは従来の航路を封じられ、アンジュー朝の支配領域はもちろん、ジェノヴァの海外領地だったギリシャ及び聖地国家方面への交易が激減する。しかし同年ジェノヴァは、ハフス朝との間に協定を結ぶことで、シチリア海峡における安全を確保することに成功し、マグリブ沿岸の大海港都市アレクサンドリアとの活発な交易を手に入れていた。(上記図)当然カルロ 1 世はハフス朝に「他のいかなる勢力との和平を禁じる命令」を布告していたが、ハフス朝はそれを無視した。しかし一方で、同王朝はシチリア王にかねてからの貢納金を支払うことで従属姿勢を示している。これによってハフス朝がシチリア王に従属していたとする従来の見解が、非常に一面的であったことは明らかである。

上記の分析は、この「路」の安全をジェノヴァに保障したハフス朝の影響力の存在を示唆している。しかし一方でカルロ 1 世は軍艦を配備する等によって、当該海峡において、直接的に影響



力を行行使している。本会で行った「水」への分析は、その両者が、この「水」に対し影響力を持つという意味において、海上に「領域」を有していたことを明らかにするものであった。(右図)海峡両端の勢力がそれを認識していたかは定かではないが、海峡利用者を媒介に、D. Valerian が示した国境線としての「水」ではなく、より地上と接続された領域が「水」の上に存在していたことを結論として提示した。

そしてこのことは同時に、今日進展のない地中海中部域における異教徒間研究を発展させる可能性を示した。すなわちイベリア半島やビザンツ-アラブにおいて行われてきた諸フロンティア研究の文脈でとらえることができるのではないかと、という問題提起である。地中海中部域の特殊事例である「水」上のフロンティアを、今後解明しなければならない課題として提示して、本会報告を終了した。

参考文献

刊行史料

Stanconus, Obertus/ Aurie, Iacobus/ de Cassino, Marchisinus/ Bonifatus, Bertolinus, “Annales Ianuenses aa. 1270-1279”, MGH SS.18. pp.267-288.

Mas Latrie, Louis de (ed.), *Traité de Paix et de Commerce et Documents Divers Concernant les Relations des Charétiens avec les Arabes de l’Afrique Septentrionale au Moyen Age Recueillis par Ordre de l’Empereur*, (Paris, 1866)

Minieri-Riccio, Camillo, *Il regno di Carlo I. di Angiò : negli anni 1271 e 1272*, (Napoli, 1875)

Terlizzi, Sergio, (ed.), *Documenti della relazioni tra Carlo I d’Angiò e la Toscana* , (Florence, 1950)

二次文献

- Abulafia, David, "The End of Muslim Sicily," in *Muslims under Latin rule, 1100-1300* (Pergamon, 1990), pp. 103–133
- , "A Tyrrhenian Triangle: Tuscany, Sicily, Tunis, 1276-1300," *Studi di storiaeconomica toscana nel Medioevo e nel Rinascimento in memoria di Federigo Melis, Biblioteca del Bollettino Storico Pisano, Callana storica*, 33 (1987), 53–75
- , "Charles of Anjou Reassessed," *Journal of Medieval History*, 26 (2000), 93–114
- , "Mediterranean History as Global History," *History and Theory*, 50 (2011), 220–228
- , "The Last Muslims in Italy," *Dante Studies, with the Annual Report of the Dante Society, Dante and Islam*, 125 (2007), 271–287
- , *Two Italies: economic Relations between the Norman Kingdom of Sicily and the Northern Communes* (Cambridge, 1977)
- Backman, Clifford R., *The decline and fall of medieval Sicily : politics, religion, and economy in the reign of Frederick III, 1296-1337*, (Cambridge, 1995)
- Borghese, Gian Luca, *Carlo 1 D'angio E Il Mediterraneo ; Politica, Diplomazia E Commercio Internazionale Prima Dei Vespri* (Rome, 2008)
- Bresc, Henri, and Franco D'Angelo, "Structure et Évolution de L'habitat Dans La Région de Termini Imerese," *Mélanges de l'Ecole française de Rome. Moyen-Age, Temps modernes*, 84 (1972), 361–402
- Bresc-Bautier, and Bresc, Henri, "L'habitat Méditerranéen: L'apport de L'archéologie Médiévale," *Mélanges de l'Ecole française de Rome. Moyen-Age, Temps modernes*, 86 (1974), 553–560
- Catalioto, Luciano, "Les Terres , Les Barons et Les Villes de Sicile Pendant La Première Ère Angevine (1266-1276)," in *La société rurale et les institutions gouvernementales au Moyen Age*, 1995, MDCCCXVI, 13–59
- Constable, Olivia Remie, *Trade and Traders in Muslim Spain: The Commercial Realignment of the Iberian Peninsula, 900-1500* (Cambridge, 1994)
- Dufourcq, Charles-Emmanuel, Les activités politiques et économiques des Catalans en Tunisie et en Algérie. Orientale de 1262 à 1377, *Boletin de la Real Academia de Buensas Letras de Barcelona*, 19(1946), 5-96
- Dunbabin, Jean, *Charles I of Anjou –power Kingship and State-Making of Thirteenth Century Europe-* (London, 1998)
- Epstein, Steaven, *Genoa & Genoese 958-1538* (Norht Caroline, 1996)

- I. Burns, S. J., Robert, "Piracy as an Islamic-Christian Interface in the Thirteenth Century," *Viator*, 2 (1980), 165–178
- Leonard, Emile, *Les Angevines de Naples* (Montrouge, 1954)
- Lopez, Robert S., *Medieval Trade in the Mediterranean World*, ed. by Austin P. Evans (New York, 1955)
- Lower, Michael, "Tunis in 1270 : A Case Study of Interfaith Relations in the Late Thirteenth Century," *The international History Review*, 28 (2006), 504–514
- Metcalfe, Alex, *The Muslims of Medieval Italy* (Edinburgh, 2009)
- Pryor, John H., *Geography, Technology, and War: Studies in the Maritime History of the Mediterranean, 649-1571* (New York, 1988)
- , "The Galleys of Charles I of Anjou, King of Sicily: Ca. 1269-84," in *Studies in Medieval and Renaissance History* (New York, 1993), XIV, 33–103
- Rouighi, Ramzi, *The Making of a Mediterranean Emirate; Ifriqiya and Its Andalusis, 1200-1400* (Philadelphia, 2011)
- Valérian, Dominique, "Frontières et Territoire Dans Le Maghreb de La Fin Du Moyen Age : Les Marches Occidentales Du Sultanat Hafside ," *Correspondances*, 2002, 3–9
- , "L'essor de L'activité Commerciale de La Façade Maritime Du Maghreb Aux XIIIe et XIVe Siècles," *Les ports et la navigation en Méditerranée au Moyen Age*, 13 (2004), 225–232